

各種機能を設定する（パソコン版WEB UIを使用する）

WEB UIの概要.....	52
パソコンからのWEB UIの見かた.....	55
かんたん設定を行う.....	57
モバイルネットワークを設定する.....	59
LAN Wi-Fi設定を行う.....	69
ルーターの設定を行う.....	81
システムの設定を行う.....	99
データ通信量を表示・設定する.....	104
お知らせを確認する.....	111
ソフトウェアの更新に関する設定を行う.....	116

WEB UIの概要

本機に無線LANまたはmicroUSBケーブルで接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを利用して本機についての各種情報の確認や設定ができます。

本機の対応ブラウザは、「[動作環境 \(対応OS\)](#)」を参照してください。

パソコンからWEB UIを起動する

画面表示や手順は、WEB UIに対応するWebブラウザを搭載したパソコン (Windows 10) を例にして説明します。

・モバイル機器用のWEB UIについては「[モバイル機器から設定を行う](#)」を参照してください。

1

パソコンを起動し、本機と無線LANまたはUSB接続する

・パソコンとの無線LAN接続の方法は「[無線LAN \(Wi-Fi\) について](#)」、USB接続の方法は「[Windows/パソコンへの取り付け/取り外し](#)」、「[Macへの取り付け/取り外し](#)」を参照してください。

2

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄にURL (<http://web.setting>) を入力

 WEB UIホーム画面が表示されます。

・必要に応じて「言語」のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

パソコンからWEB UIにログインする

1

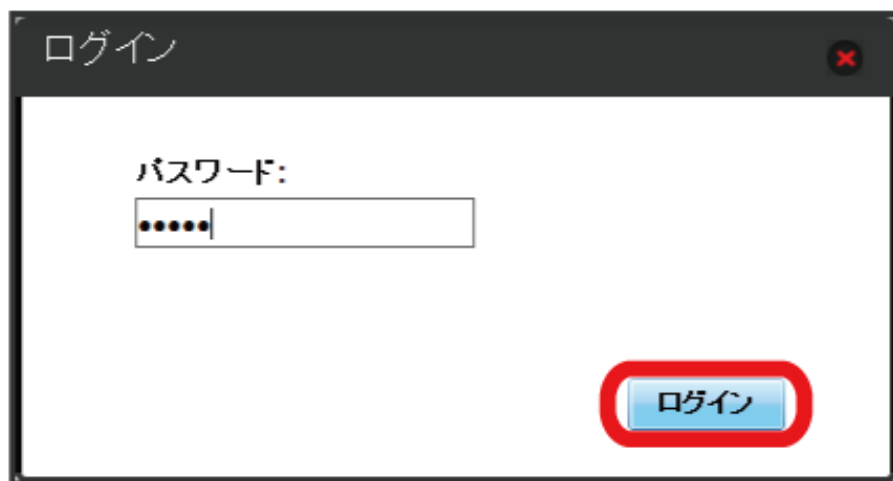
WEB UIホーム画面で **ログイン**



ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 **ログイン**



画面右上に **ログアウト** が表示され、ログインが完了します。メインメニューの項目 (**設定** / **データ通信量** / **お知らせ** / **ソフトウェア更新**) をクリックしてログインした場合は、それぞれのページが表示されます。

・お買い上げ時のWEB UIのログインパスワードは、「admin」に設定されています。

お買い上げ時のログインパスワードについて

セキュリティ保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。
ログインパスワードを変更する方法は、「[WEB UIのログインパスワードを変更する](#)」を参照してください。

! WEB UIの操作に関するご注意

WEB UIへのログインについて

WEB UIのログインについては、次の点にご注意ください。

- ・WEB UIは、複数の機器で同時にログインできません。
- ・お買い上げ時はSSID BからWEB UIに接続できません。SSID BからWEB UIに接続する場合は、次の操作を行ってください。

設定 → LAN Wi-Fi → 「基本設定」で、「SSID B」を オン → 「SSID BからWEB UIへの接続を許可する」のチェックボックスをチェック → 適用

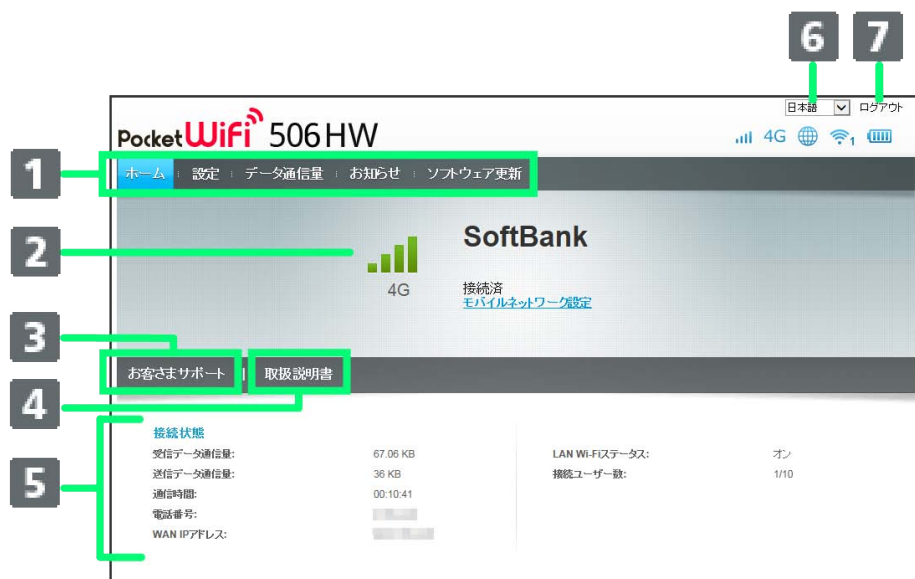
- ・約5分間WEB UIが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

無線LAN接続中の設定変更について

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますのでご注意ください。

パソコンからのWEB UIの見かた

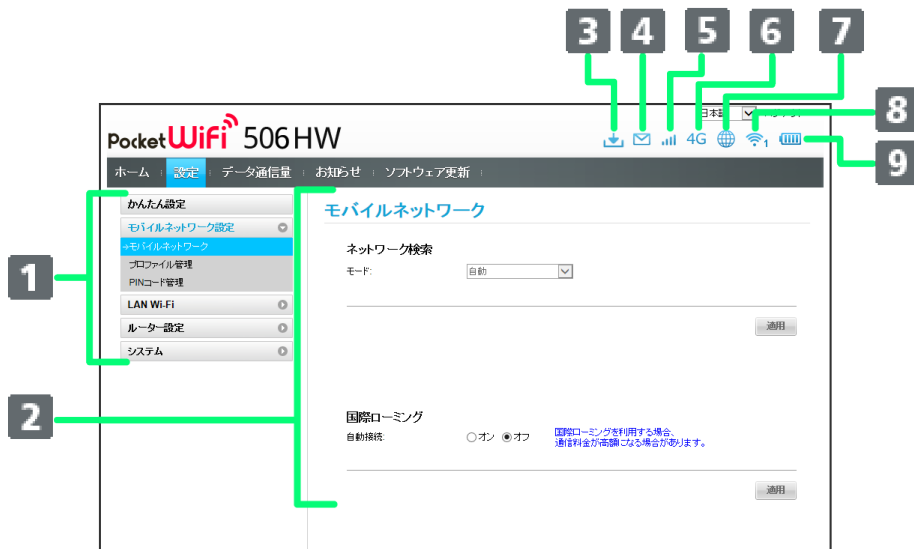
ホーム画面の見かた



項目	説明
1 メインメニュー ¹	メニューを切り替えます。
2 接続先ネットワーク	接続されているネットワークの情報や受信レベルを表示します。
3 お客さまサポート	ワイモバイルホームページに接続し、506HWのサポートページを表示します。
4 取扱説明書	ワイモバイルホームページに接続し、506HWの取扱説明書を表示します。
5 接続状態	<p>受信データ通信量： 接続してから現在までの受信データ通信量を表示します。</p> <p>送信データ通信量： 接続してから現在までの送信データ通信量を表示します。</p> <p>通信時間： 接続してから現在までの通信時間を表示します。</p> <p>電話番号： USIMカードに登録されている本機の電話番号です。</p> <p>WAN IPアドレス： 本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。</p> <p>LAN Wi-Fiステータス： 無線LAN機能がONかOFFかを表示します。</p> <p>接続ユーザー数： 現在、本機に接続されている無線LAN端末の数を表示します。</p>
6 言語設定	WEB UIの表示言語を切り替えます。
7 ログイン/ログアウト	WEB UIへのログイン/ログアウトを選択します。

1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

設定画面の見かた



項目	説明
1 メニューリスト	サブメニューを表示します。メニュー項目をクリックして設定ページを切り替えます。
2 設定ページ	各機能の情報／設定画面が表示されます。
3 ソフトウェア更新通知	↓ : 更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。
4 お知らせ	✉ : 通信速度の低速化などのお知らせを受信したときに表示されます。
5 ネットワークの受信レベル	モバイルネットワーク 4G (強) ⇄ 3G (弱) ⇄ 圏外 (圏外)
6 ネットワークの種類	モバイルネットワーク 4G : 4G接続中 LTE : LTE接続中 3G : 3G接続中
7 インターネット接続状態表示	🌐 : インターネット接続中に表示されます。 🌐 : インターネット未接続のときに表示されます。
8 無線LAN状態表示	📶 : 無線LANがONのときに表示されます。Wi-Fiアイコンに表示される数字は、現在、本機に接続されている無線LAN端末数です。
9 電池残量表示	🔋 (多い) ⇄ 🔋 (少ない) 🔋 (点滅) : 電池残量がほとんど残っていない (要充電)

かんたん設定を行う

WEB UIのメインメニューで「設定」を選択すると、かんたん設定画面が表示されます。かんたん設定では、本機のSSIDや認証方式、セキュリティーキーなど、無線LAN端末との接続に必要な基本項目を設定できます。設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

かんたん設定を行う

ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SSID	SSID（ネットワーク名）を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティーキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティーキーを入力します。
WEPキー	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

1

メインメニューで **設定**



🚩 かんたん設定ウィザード画面が表示されます。

2

次へ



3

LAN Wi-Fi設定のSSIDとSSIDステルスについての説明を確認し、 [次へ](#)

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
システム

LAN Wi-Fi設定

ステップ2/4

SSID 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSIDステルス

オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。第三者にSSIDを知られにくくなりますが、接続する場合SSIDの入力が必要になります。

オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

[戻る](#) [次へ](#)

4

LAN Wi-Fi設定が完了したら [次へ](#)

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
システム

LAN Wi-Fi設定

ステップ3/4

SSID A

SSID: 506HWa-XXXXXX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES+TKIP

WPAセキュリティキー: ●●●●●●

SSIDステルス: オフ

[戻る](#) [次へ](#)

5

設定内容を確認し、 [完了](#)

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
システム

設定内容の確認

ステップ4/4

SSID A

SSID: 506HWa-XXXXXX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES+TKIP

SSIDステルス: オフ

[戻る](#) [完了](#)

SSIDや認証方式、セキュリティキーなどの設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

モバイルネットワークを設定する

本機で4G/LTE/3Gネットワークに接続するうえでの詳細設定を行います。

モバイルネットワークを設定する

モバイルネットワークの検索モードを変更し、手動でネットワークを設定できます。

・日本では、自動モードのみご利用になれます。設定の変更はできません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**



2


ネットワーク検索のモードで **手動** → **適用**



3

利用するネットワークを選択 → **OK**



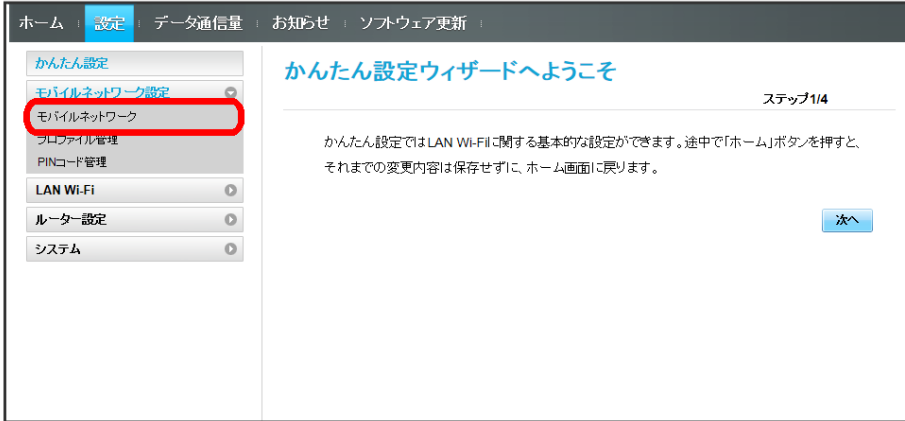
 モバイルネットワークが設定されます。

国際ローミングを設定する

海外においては3Gネットワークへのローミングが可能になります。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**



2

国際ローミングの設定を変更 → **適用**



🚩 国際ローミングの設定が変更されます。

・国際ローミング中はモバイルネットワークを手動で設定できます。詳しくは、「[モバイルネットワークを設定する](#)」を参照してください。

🚩 海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

プロフィールを作成する

次の項目を設定してプロフィールを作成します。

項目	説明
プロフィール名	プロフィール名を入力します。
APN	APNを入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
認証方式	認証方式を選択します。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**



2

新規プロフィール



各項目を設定 → 保存

新規 プロファイル

プロフィール名:

APN:

ユーザー名:

パスワード:

認証:

作成したプロフィールがプロフィール名に表示されます。

プロフィールを編集する

すでに登録されているプロフィールを編集できます。

お買い上げ時に設定されている初期プロフィールおよび現在接続に使用中のプロフィールは編集できません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**



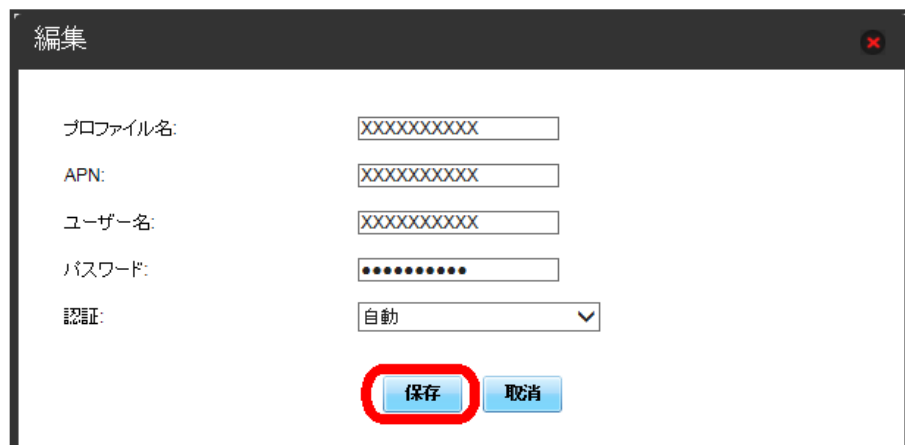
2


プロフィール名を選択 → **編集**



3

各項目を入力 → **保存**



 編集した内容が表示されます。

プロフィールを削除する

作成済みのプロフィールを削除します。
お買い上げ時に登録されているプロフィールは削除できません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**



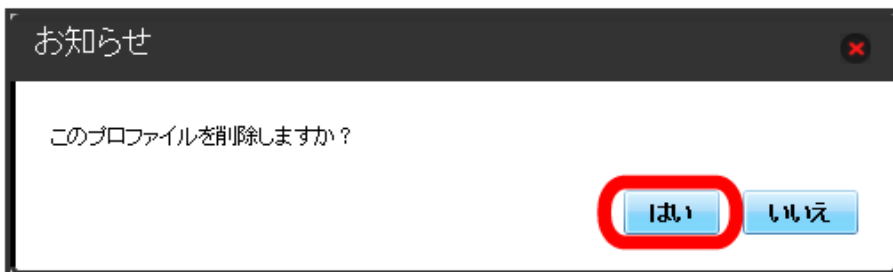
2


プロフィール名を選択 → **削除**



3

はい



 プロファイルが削除されます。

PINコードについて

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを使用することを防ぐために使われるコードです。

- ・PIN認証をONに設定すると、電源を入れたときにWEB UIからPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
- ・PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード (PUKコード) が必要になります。PINロック解除コード (PUKコード) については、[お問い合わせ先](#)までお問い合わせください。またPINロック解除コード (PUKコード) を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

PIN認証を設定する

PINコードによる認証を設定します。

お買い上げ時のUSIMカードのPINコードは、「9999」に設定されています。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **オン** → PINコードを入力 → **適用**



 電源を入れたときにWEB UIからPINコードの入力が必要になります。

PIN認証を行う

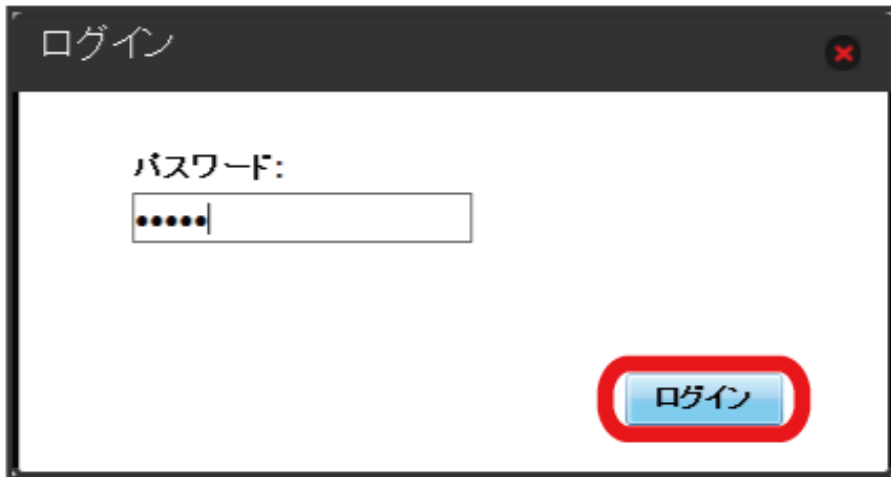
1

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://web.setting」と入力する

🚩 ログイン画面が表示されます。

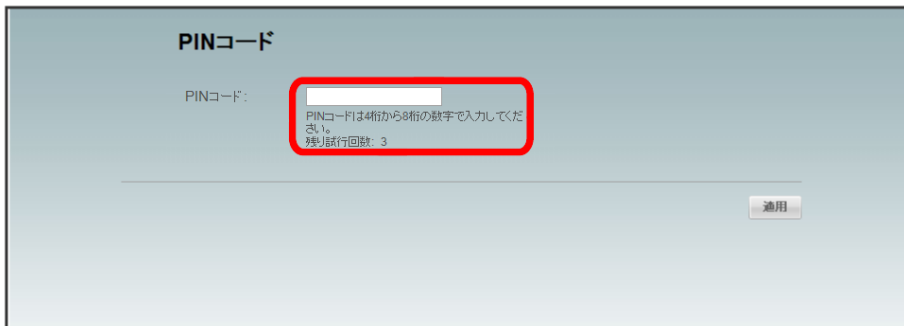
2

ログインパスワードを入力 → ログイン



3

4～8桁のPINコードを入力



4

適用



🚩 正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

! PIN認証のご注意

モバイル機器を利用する際のご注意

モバイル版のWEB UIでは、PIN入力はできません。

画面のない端末を利用する際のご注意

画面のない端末（ルーターや中継機など）でのPIN入力はできません。

PINコードを変更する

設定したPINコードは、必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。PINコードは、PIN認証がONに設定されているときに変更できます。

1


メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **変更** → 各項目を設定 → **適用**



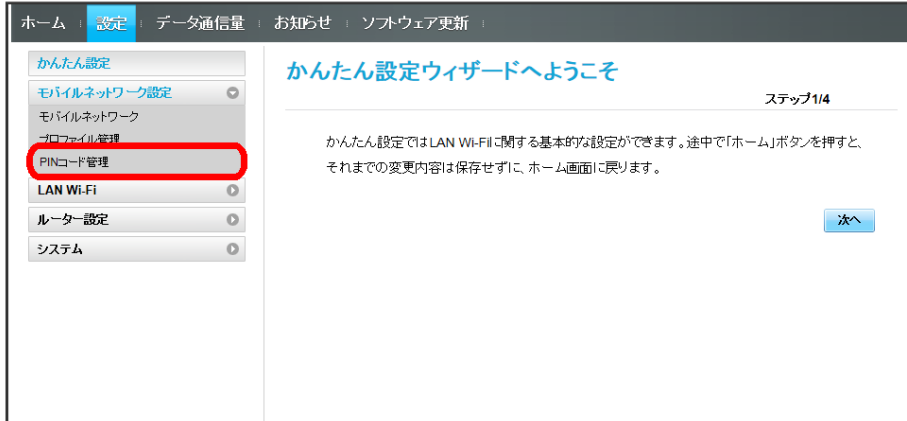
 PINコードが変更されます。

PIN認証を解除する

PIN認証をOFFにします。


1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**

**2**

「PIN認証」を **オフ** → PINコードを入力 → **適用**



 PIN認証が解除されます。

LAN Wi-Fi設定を行う

本機は、パソコンやスマートフォン、ゲーム機などと無線LAN接続できます。この無線LAN接続を「LAN Wi-Fi」と呼びます。LAN Wi-Fiで本機と接続した無線LAN端末は、本機の4G/LTE/3G機能を使って、インターネットにアクセスできます。

LAN Wi-Fiの基本設定を行う (SSID A)

SSID Aについて無線LANの基本的な設定を行います。
ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティキーを入力します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
プライバシーセパレーター	SSID Aに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

・「セキュリティキーを表示」にチェックを付けると、入力したWPAセキュリティキー、WEPキー1~4を表示できます。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **基本設定**



各項目を設定 → 適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
基本設定
詳細設定
MACアドレスフィルタリング
DHCP
ルーター設定
システム

基本設定

暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライパシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

オン オフ

セキュリティキーを表示

適用

🚩 SSID AのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

マルチSSID機能をONにする (SSID B)

SSID Bについて無線LANの基本的な設定を行います。

- ・ SSID BはWPA/WPA2の暗号化方式には対応していません。
- ・ マルチSSID機能をONにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SSID BからWEB UIへの接続を許可する	SSID BからWEB UIへのアクセスを許可するかどうかを設定します。
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
プライバシーセパレーター	SSID Bに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

- ・ 「セキュリティキーを表示」にチェックを付けると、入力したWEPキー1~4を表示できます。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi → 基本設定



「SSID B」を **オン**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
基本設定
詳細設定
MACアドレスフィルタリング
DHCP
ルーター設定
システム

基本設定

暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

SSID A

SSID: 506HWa-XXXXXX
認証方式: WPA/WPA2-PSK
暗号化方式: AES+TKIP
WPAセキュリティキー: ●●●●●●
ブライパシーセパレーター: オフ
SSIDステルス: オン オフ

SSID B

オン オフ
 SSID BからWEB UIへの接続を許可する

SSID: 506HWb-XXXXXX
認証方式: Open
暗号化方式: WEP
WEPキー1: ●●●●
WEPキー2: ●●●●
WEPキー3: ●●●●
WEPキー4: ●●●●
デフォルトキー: WEPキー1
ブライパシーセパレーター: オフ
SSIDステルス: オン オフ

セキュリティキーを表示

適用

各項目を設定 → 適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
基本設定
詳細設定
MACアドレスフィルタリング
DHCP
ルーター設定
システム

基本設定

暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

SSID A

SSID: 506HWa-XXXXXX
 認証方式: WPA/WPA2-PSK
 暗号化方式: AES+TKIP
 WPAセキュリティキー: ●●●●●●
 プライバシーレター: オフ
 SSIDステルス: オン オフ

SSID B

オン オフ
 SSID BからWEB UIへの接続を許可する

SSID: 506HWb-XXXXXX
 認証方式: Open
 暗号化方式: WEP
 WEPキー1: ●●●●
 WEPキー2: ●●●●
 WEPキー3: ●●●●
 WEPキー4: ●●●●
 デフォルトキー: WEPキー1
 プライバシーレター: オフ
 SSIDステルス: オン オフ

セキュリティキーを表示

適用

SSID BのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

LAN Wi-Fiの詳細設定を行う

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
国	無線LANを使用する国名を設定します。
チャンネル	無線LANのチャンネルを設定します。
SSID間通信	SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。この設定項目は、マルチSSID機能（SSID B）をONにしているときにのみ表示されます。
スリープ設定	本機に無線LAN端末が接続されていない状態のとき、無線LAN機能を自動的にOFFにするかどうかを設定します。ただし充電中は、スリープ設定がONの場合でも、無線LAN機能はOFFになりません。
無線LAN機能をオフにするまでの時間（分）	スリープ設定が「オン」のときに、無線LAN機能を自動的にOFFにするまでの時間を設定します。
周波数幅	無線LANチャンネルの周波数帯域幅を設定します。 20MHzの帯域で通信するか、20MHzまたは40MHzの帯域で通信するかを選択します。

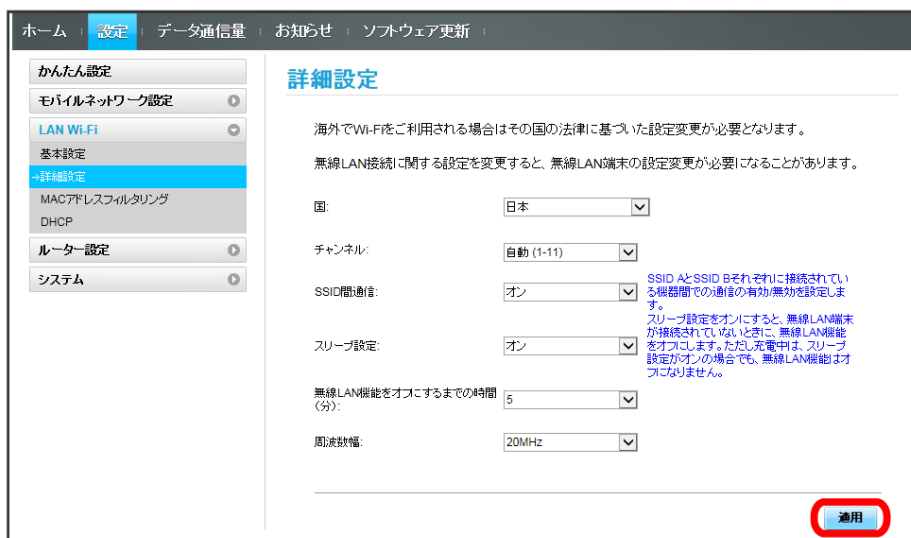
1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **詳細設定**



2

各項目を設定 → **適用**



 LAN Wi-Fi詳細設定が設定されます。

MACアドレスフィルタリングを設定する

無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可/禁止を設定し、セキュリティ機能を強化できます。

- ・マルチSSID機能 (SSID B) をONにしている場合は、SSID BでもMACアドレスフィルタリングの設定ができます。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **MACアドレスフィルタリング**



2

「MACアドレスフィルタリング」で **許可** / **拒否** → **MACアドレスを入力** → **適用**



- ・入力したMACアドレスを削除、編集した場合も同様に **適用** をクリックしてください。



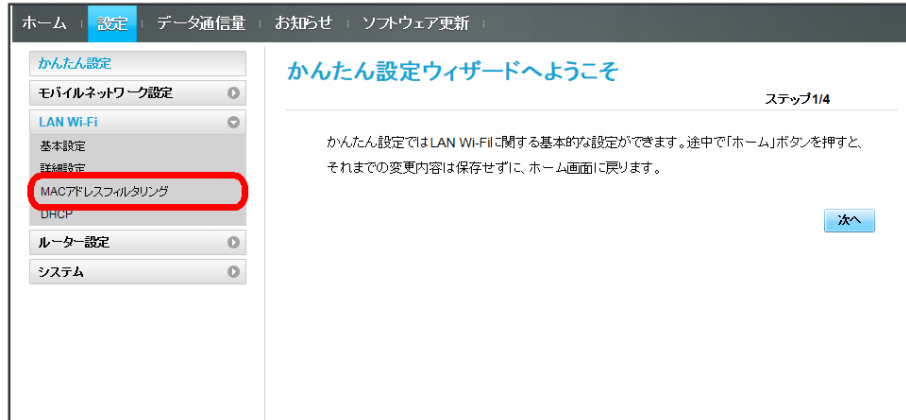
🚩 MACアドレスフィルタリングが設定されます。

MACアドレスフィルタリングを解除する

登録したMACアドレスが消去され、MACアドレスフィルタリングが解除されます。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **MACアドレスフィルタリング**



2

「MACアドレスフィルタリング」で **オフ** → **適用**





🚩 MACアドレスフィルタリングが解除されます。

DHCPを設定する

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
DHCPサーバー	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。

1

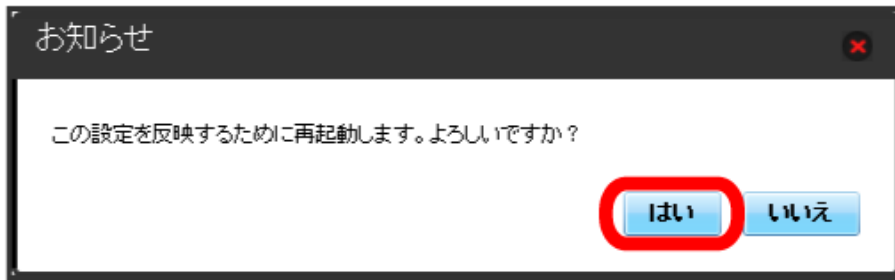
メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **DHCP**




2

各項目を設定 → **適用**





 本機が再起動されると、DHCPが設定されます。

LAN Wi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

ルーターの設定を行う

ファイアウォールやIPアドレスのフィルタリングなど、本機のルーター機能の設定を行います。

ファイアウォールを設定する

ファイアウォール機能に関する詳細設定をします。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ファイアウォール	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。
IPアドレスフィルタリング	IPアドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。
WAN側ポートping応答	WAN側からのpingに応答するかどうかを設定します。

1


メニューリストで **ルーター設定** → **ファイアウォール**



2

各項目を設定 → **適用**



 ファイアウォールが設定されます。

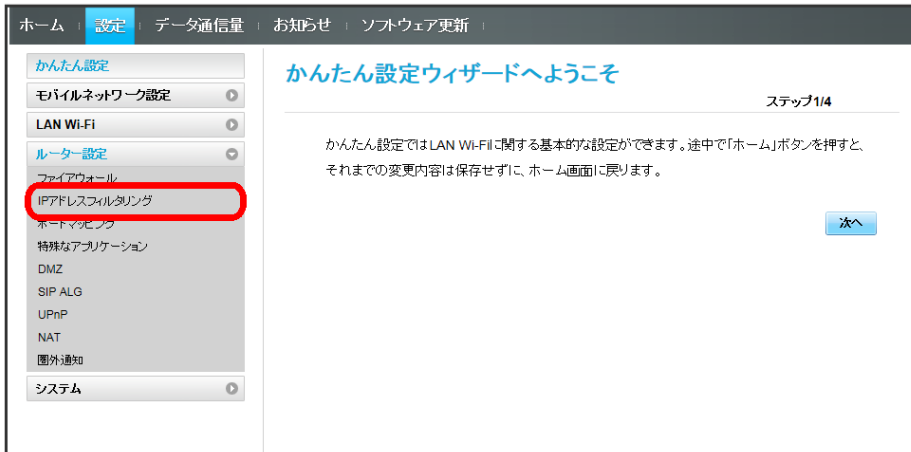
IPアドレスやポートのフィルタリングを設定する

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
LAN IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	ルールを適用する送信元端末のポート番号を設定します。
WAN IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
WANポート	ルールを適用する送信先端末のポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。

1

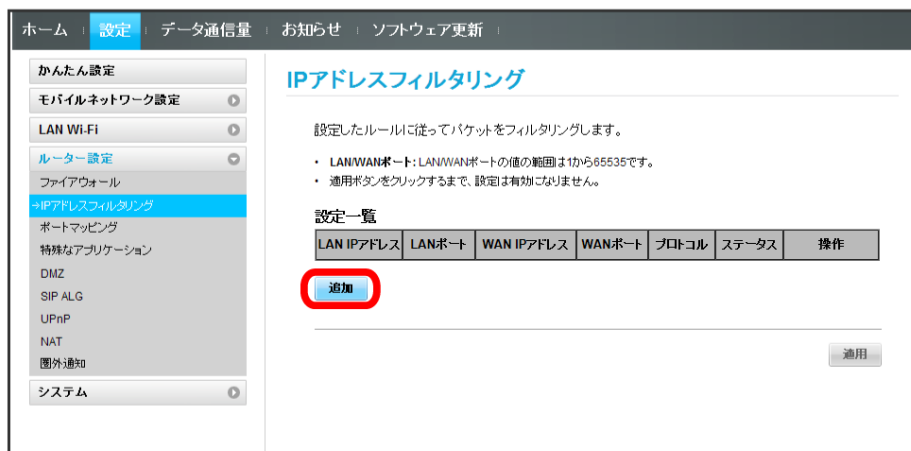
メニューリストで **ルーター設定** → **IPアドレスフィルタリング**



・ファイアウォール設定のIPアドレスフィルタリングを有効にすることを促すメッセージが表示された場合は、「[ファイアウォールを設定する](#)」を参照し、ファイアウォールでIPアドレスフィルタリングにチェックをつけてから操作してください。

2

追加



3

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	操作
192.168.0.0/24	1	200.200.1.1	1	TCP/UDP	オフ	OK 適用

追加

適用

- ステータスを **オン** にすると、設定したIPアドレスがフィルタリングされ、接続が拒否されます。
- ステータスを **オフ** にすると、設定したIPアドレスはフィルタリングされず、接続が許可されます。フィルタリングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	操作
192.168.0.0/24	1	200.200.1.1	1	TCP/UDP	オフ	編集 削除

追加

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか？

はい

🚩 IPアドレスフィルタリングが設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを解除する

1

メニューリストで **ルーター設定** → **IPアドレスフィルタリング**

2

削除



3

OK



4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧


LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	操作
<input type="button" value="追加"/>						

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか?

 IPアドレスフィルタリングの設定が削除されます。

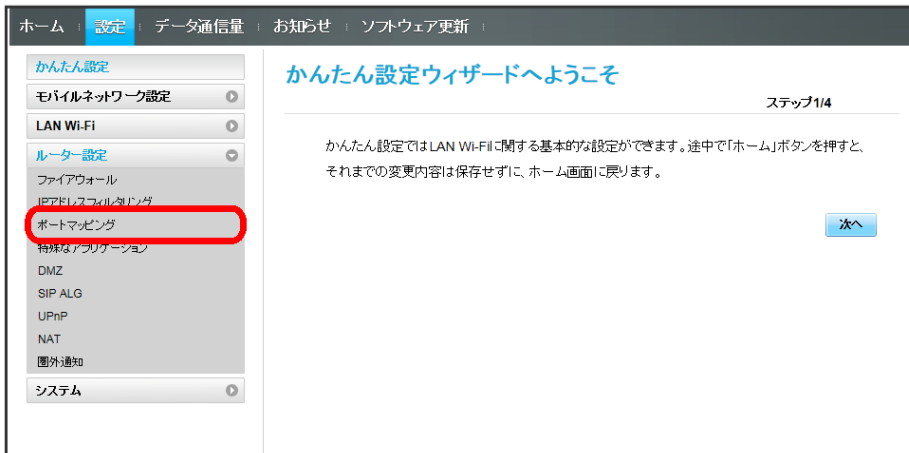
ポートマッピングを設定する

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように仮想サーバーを設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	仮想サーバーの名前を設定します。
WANポート	送信元ポート番号を設定します。
LAN IPアドレス	サーバーとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	サーバーとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

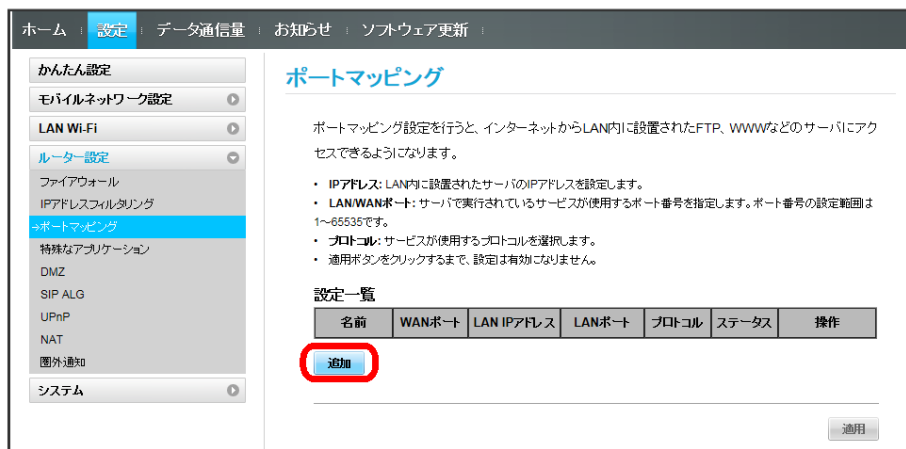
1

メニューリストで **ルーター設定** → **ポートマッピング**



2

追加



3

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
→ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- IPアドレス: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- LAN/WANポート: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1~65535です。
- プロトコル: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
XXXX				TCP/UDP	オフ	OK 応用

追加

適用

- ・ステータスを **オン** にすると、ポートのマッピングが有効になります。
- ・ステータスを **オフ** にすると、ポートのマッピングが無効になります。マッピングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
→ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- IPアドレス: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- LAN/WANポート: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1~65535です。
- プロトコル: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
XXXX				TCP/UDP	オフ	編集 削除

追加

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか?

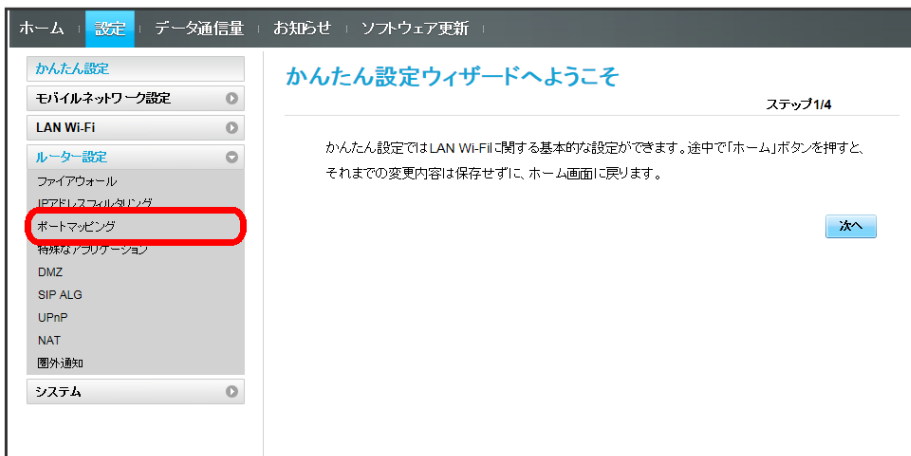
はい

- ☑️ ポートマッピングが設定されます。

ポートマッピングを解除する

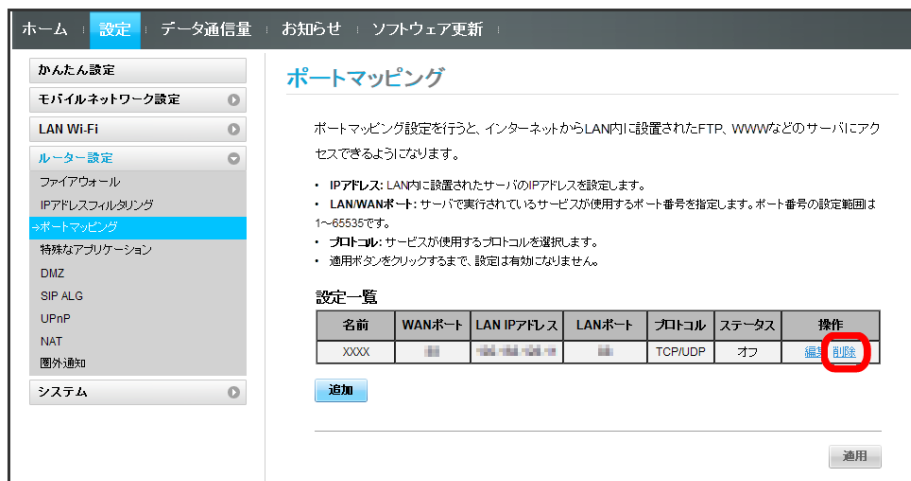
1

メニューリストで **ルーター設定** → **ポートマッピング**



2

削除



3

OK



削除されます。

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
→ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- **IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- **LAN/WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1~65535です。
- **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
追加						

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか?

はい

🚩 ポートマッピングの設定が削除されます。

特殊なアプリケーションを設定する

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特殊なアプリケーションが利用できるようにします。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	名前を設定します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
起動ポート	制御データ用のポート番号を設定します。
起動プロトコル	制御データ用のプロトコルを選択します。
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。
オープンポート	データ転送用のポート番号を設定します。

・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

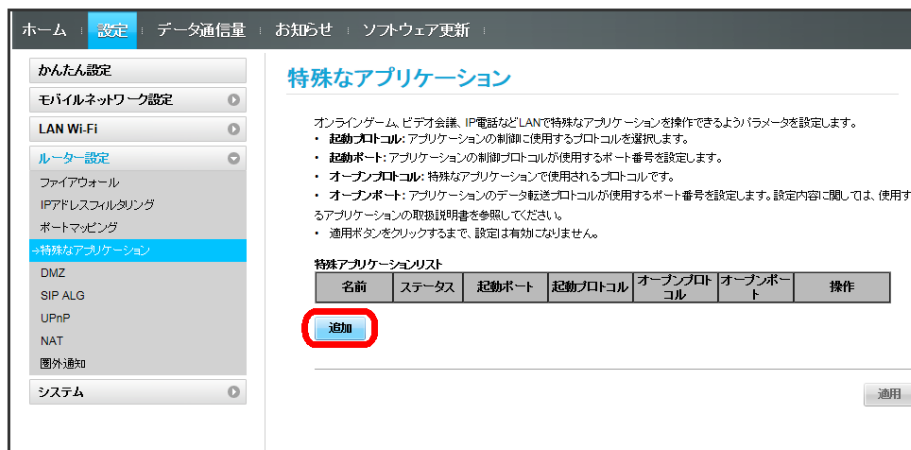
1

メニューリストで **ルーター設定** → **特殊なアプリケーション**



2

追加



3

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようパラメータを設定します。

- 起動プロトコル: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- 起動ポート: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- オープンプロトコル: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- オープンポート: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に關しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
XXXX	オフ		TCP/UDP	TCP/UDP		OK 応答

追加

適用

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようパラメータを設定します。

- 起動プロトコル: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- 起動ポート: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- オープンプロトコル: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- オープンポート: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に關しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
XXXX	オフ		TCP/UDP	TCP/UDP		編集 削除

追加

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか?

はい

特殊なアプリケーションの設定が登録されます。

特殊なアプリケーションを解除する

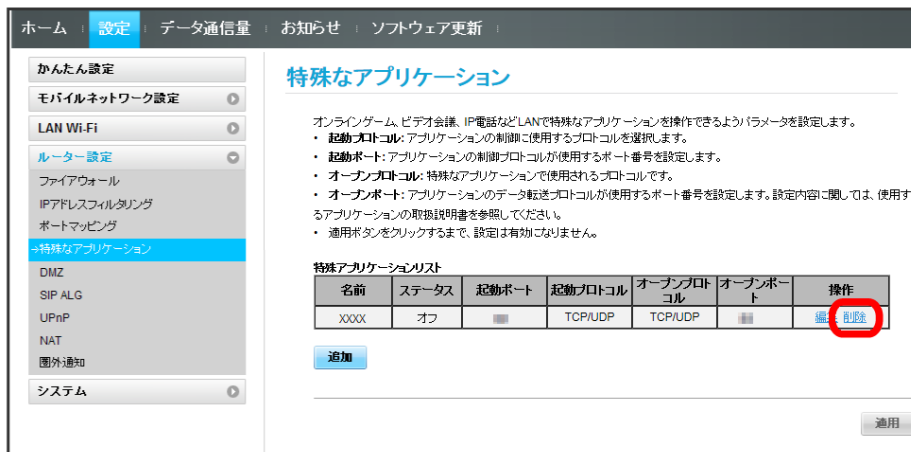
1

メニューリストで **ルーター設定** → **特殊なアプリケーション**



2

削除



3

OK



4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- 起動プロトコル: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- 起動ポート: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- オープンプロトコル: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- オープンポート: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
追加						

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか？

はい

特殊なアプリケーションの設定が解除されます。

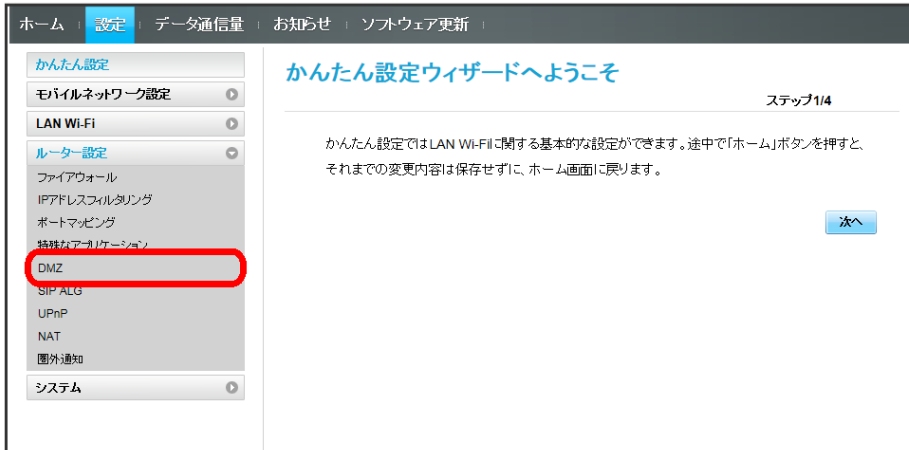
DMZを設定する

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
DMZ	DMZホストを設定するかどうかを選択します。
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **DMZ**



2

各項目を設定 → **適用**



 DMZホストの設定が適用されます。

SIP ALGを設定する

SIPアプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

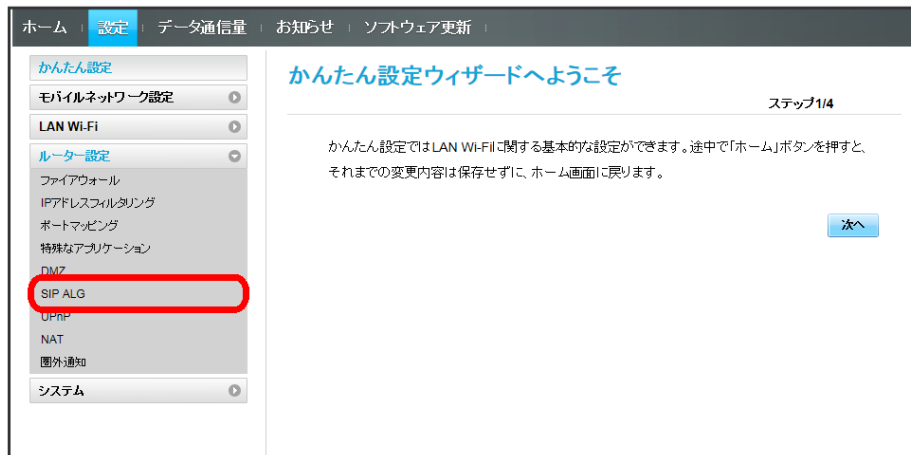
項目	説明
SIP ALG ¹	SIP ALG機能をONにするかどうかを選択します。
SIPポート	SIPサービスプロバイダから指定されたポート番号を入力します。

1 SIP ALGは、本機と接続した端末でSIPアプリケーション（例：X-Lite、Yate、Sipdroid等）を利用する際に必要となります。SIPアプリケーションで正常に通話ができない場合は、「SIP ALG」のチェックを外す [→](#) [適用](#) [→](#) 「SIP ALG」のチェックを付ける [→](#) [適用](#) を実行後、SIPアプリケーションを再起動してください。

・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

1


メニューリストで [ルーター設定](#) [→](#) [SIP ALG](#)



2

各項目を設定 [→](#) [適用](#)



 SIP ALGの設定が適用されます。

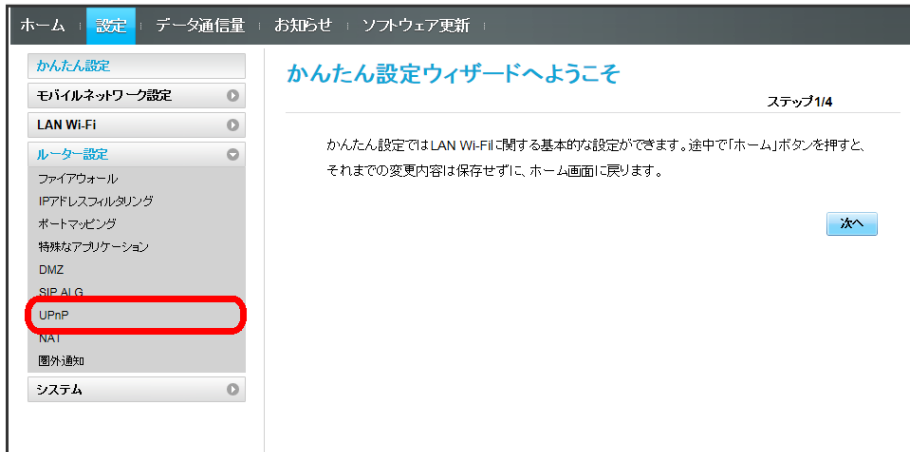
UPnPを設定する

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
UPnP	UPnPを利用するかどうかを設定します。

1


メニューリストで **ルーター設定** → **UPnP**



2

オン / **オフ** → **適用**



 UPnPの設定が適用されます。

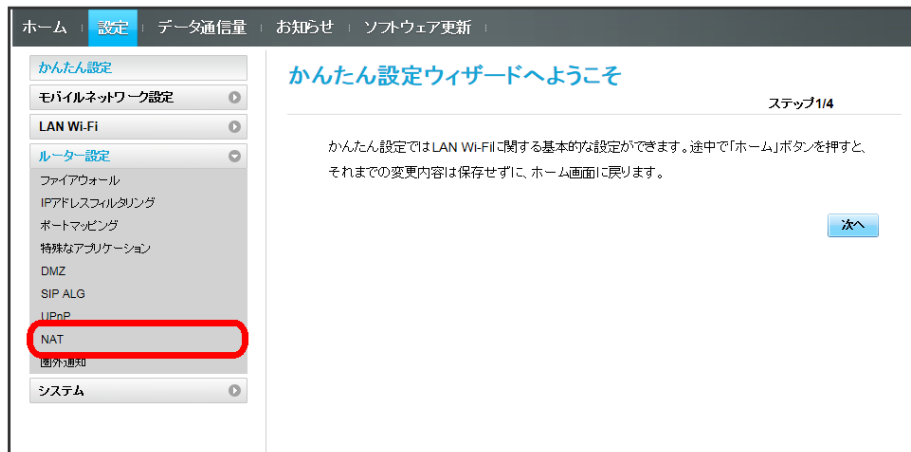
NATを設定する

LAN内で利用しているプライベートIPアドレスをグローバルIPアドレスに変換して、インターネット接続することができます。ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
Cone	提供されるセキュリティは低いですが、アプリケーションの正常な動作を実現することが可能となります。 ゲーム機器のアプリをはじめ、お客様のアプリとの互換性が高くなります。
Symmetric	よりセキュリティ要件の高いゲートウェイで展開されます。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **NAT**



2

Cone / **Symmetric** → **適用**



 NATの設定が適用されます。

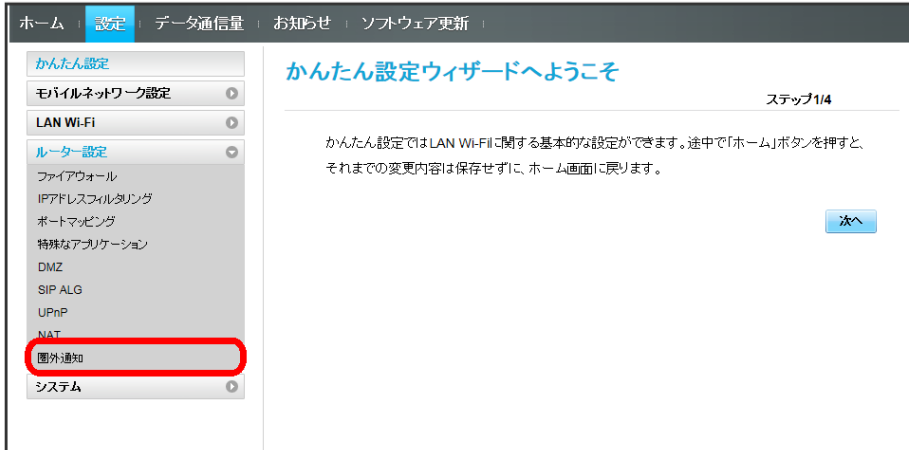
圏外通知を設定する

圏外になったとき、本機を経由してインターネットにアクセスしている端末のブラウザに、圏外であることを通知するかどうかを設定します。

- ・「オン」にすると、パソコンやスマートフォンのブラウザの画面にインターネット接続圏外でページの表示ができない旨が表示されます。

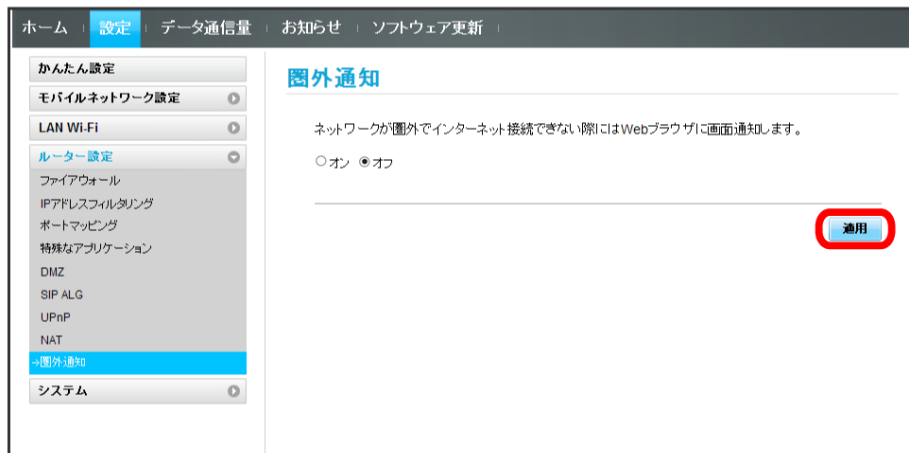
1

メニューリストで **ルーター設定** → **圏外通知**



2

オン / オフ → **適用**



 圏外通知の設定が適用されます。

システムの設定を行う

本機の情報を確認したり、WEB UIのログインパスワードを変更できます。
また、本機の初期化や再起動を実行できます。

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

項目	説明
機種名	本機の機種名 (506HW) です。
IMEI	本機の製造番号です。
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアのバージョンです。
WEB UIバージョン	現在のWEB UIのバージョンです。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。

1

メニューリストで **システム** → **端末情報**



 端末情報が確認できます。

WEB UIのログインパスワードを変更する

ログイン時に入力するパスワードを変更できます。

- ・セキュリティ保護のため、ログインパスワードは定期的に変更することをおすすめします。
- ・ログインパスワードを設定する際は、安全レベルがより高くなるものに設定してください。

1

メニューリストで **システム** → **ログインパスワード変更**



2

現在のパスワードを入力 → 新しいパスワードを入力 → 新しいパスワードを再入力 → **適用**



🚩 新しいパスワードが設定され、WEB UIホーム画面に戻ります。

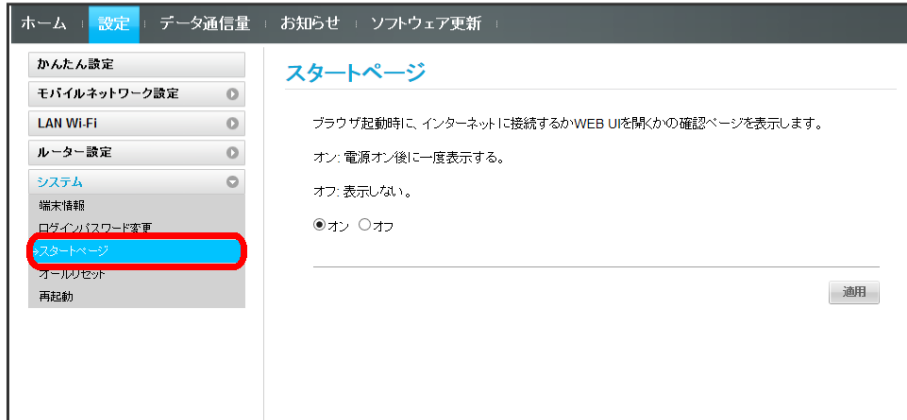
- ・セキュリティ保護のため、ログインパスワードは定期的に変更することをおすすめします。

スタートページの表示を設定する

ブラウザ起動時に表示する画面を設定できます。

1

メニューリストで システム → スタートページ

**2**

オン / オフ → 適用

🚩 スタートページの表示が設定されます。

本機をリセットする

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- ・USIMカードの内容を除き、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻りますので、ご注意ください。
- ・本機のリセットボタンからもリセットすることができます。「[本体について](#)」のリセットボタンについての説明を参照してください。

1

メニューリストで **システム** → **オールリセット**



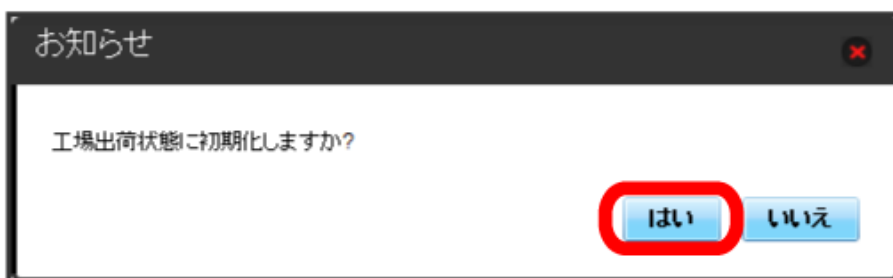
2

オールリセット



3

はい



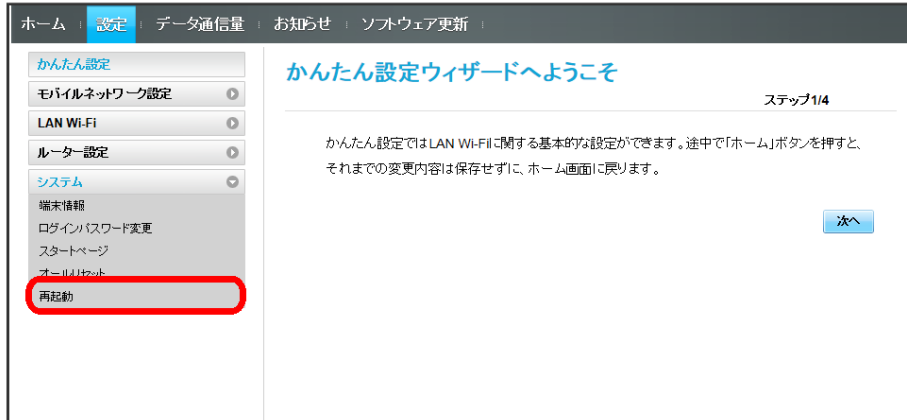
 本機が再起動し、お買い上げ時の設定に戻ります。

本機を再起動する

本機を再起動します。

1

メニューリストで **システム** → **再起動**



2

再起動



3

はい



 本機が再起動されます。

データ通信量を表示・設定する

本機のデータ通信量を確認できます。また、データ通信量の最大通信量や、データ通信量のリセット日などを設定します。
表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はお問い合わせ窓口にご確認ください。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。また、当日から最大3日前までのデータ通信量も表示されます。

1

メインメニューで **データ通信量**



🚩 データ通信量も表示されます。

- ・「データ通信量設定」で設定したデータ通信量の、現在までのデータ通信量が表示されます。最大通信量の設定については「[最大通信量を設定する](#)」を参照してください。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



自動リセット日を選択 → 保存

データ通信量設定

自動リセット日: 31

最大通信量: 5 GB

当月のデータ通信量のみリセットされます。
最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

保存 取消

🚩 データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- ・ 数値は 1～31 の範囲で選択が可能です。
- ・ 自動リセット日を 31 に設定すると、月末日が 31 日に満たない月でも月末日にリセットされます。

💡 「リセット」と「自動リセット」について

「リセット」と「自動リセット」では、リセットする内容が異なります。

リセットされる項目は次のとおりです。

・ リセット

当月、当日、1日前、2日前、3日前のすべてのデータ通信量を即時にリセットします。

・ 自動リセット

当月のデータ通信量のみを、設定した自動リセット日から翌日に変わるタイミングでリセットします。リセット日以降のデータ通信量は引き続き累積します。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。

- ・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



最大通信量の数値を入力 → 単位を選択 → 保存

データ通信量設定

自動リセット日: ▼

最大通信量: GB ▼

当月のデータ通信量のみリセットされます。
最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

🚩 目安となる毎月の最大通信量が設定されます。

- ・ 数値は 1 ~ 999 の範囲で入力が可能です。
- ・ GB / MB の単位でデータ通信量の最大値が設定できます。

データ通信量をリセットする

1

メインメニューで **データ通信量**



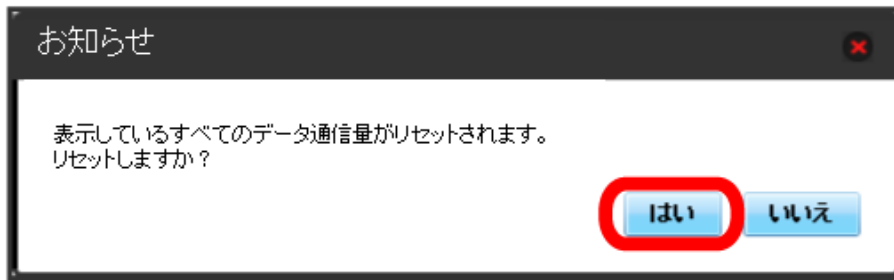
2

リセット



3

はい



🚩 データ通信量がリセットされます。

お知らせを確認する

お知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

お知らせを確認する

1


メインメニューで **お知らせ**




2

確認するお知らせを選択



 お知らせ画面が表示されます。

・ポップアップ画面を閉じるには、右上の  をクリックします。

確認したお知らせを削除する

1

メインメニューで **お知らせ**



2

お知らせを選択



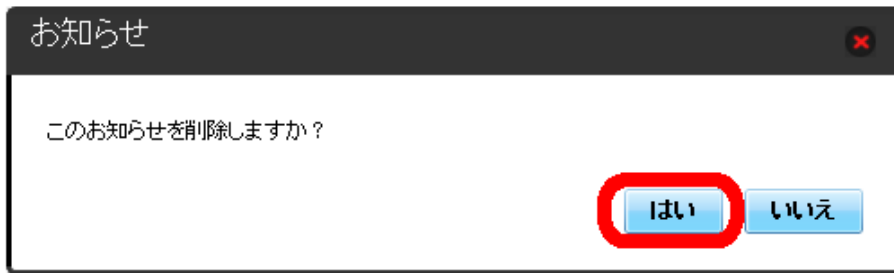
3


削除



4

はい



 ポップアップ画面が表示され、お知らせが削除されます。

お知らせを選択して削除する

1

メインメニューで お知らせ



2

削除するお知らせにチェックを付ける



・「全選択」にチェックを付けると全件を選択できます。

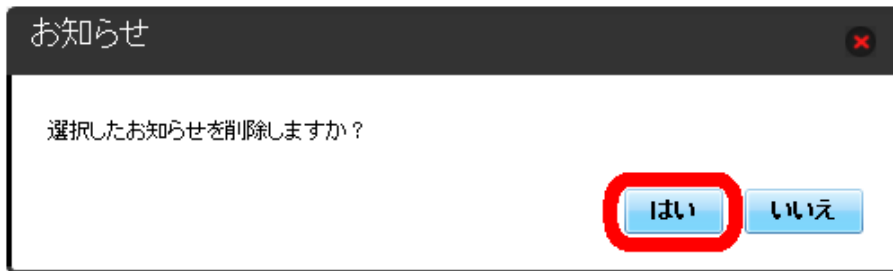
3


削除



4

はい



 ポップアップ画面が表示され、選択したお知らせが削除されます。

ソフトウェアの更新に関する設定を行う

ソフトウェアの更新に関する設定を行います。

ソフトウェアの更新がある場合は、ソフトウェア更新通知画面が表示されます。


手動でソフトウェアを更新することもできます。

更新通知画面からソフトウェア更新を行う

1

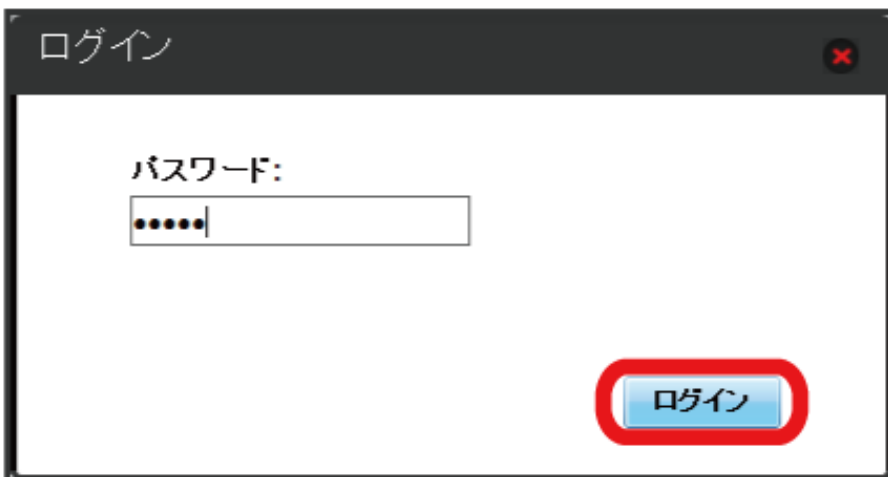
ソフトウェア更新通知画面で [ソフトウェア更新へ](#)



 ログイン画面が表示されます。

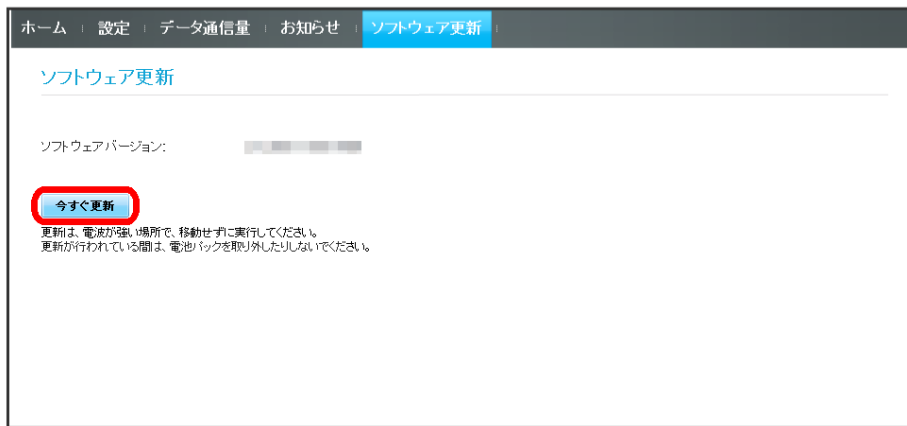
2


ログインパスワードを入力 [ログイン](#)



3

今すぐ更新



 画面の指示に従って操作するとソフトウェアが更新されます。

手でソフトウェア更新を行う

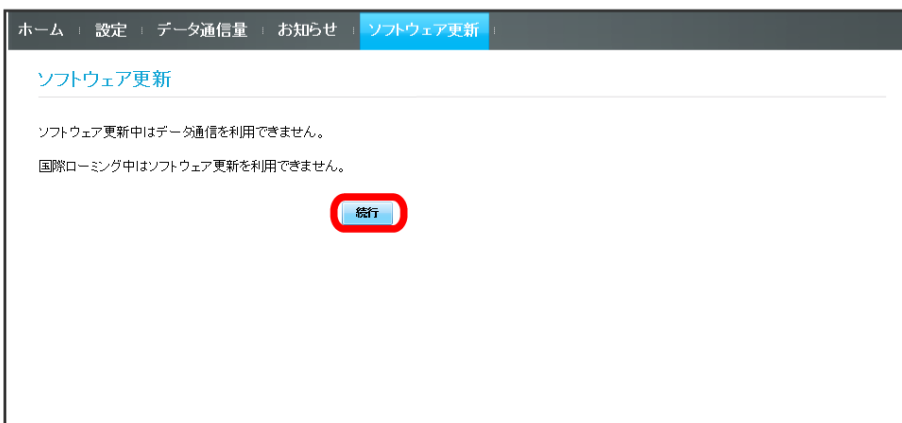
1

メインメニューで **ソフトウェア更新**



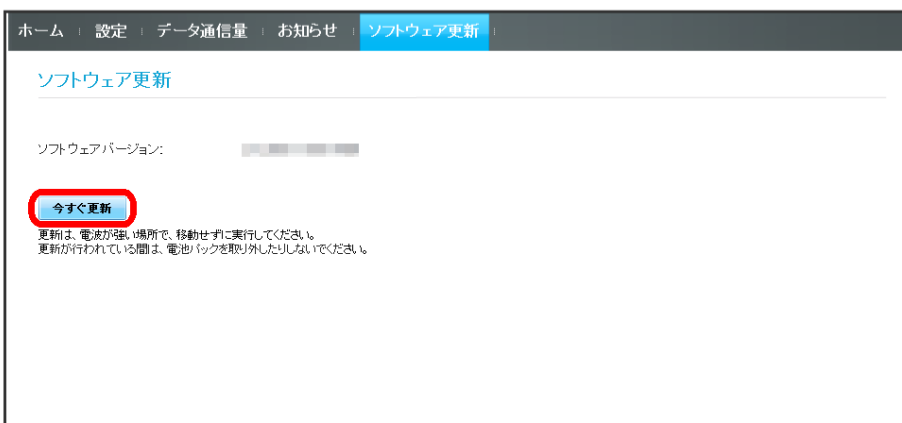
2


続行



3

今すぐ更新



 画面の指示に従って操作するとソフトウェアが更新されます。

- ・使用中のソフトウェアがすでに最新版である場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です。」というメッセージが表示されます。
- ・ソフトウェア更新中は、本機のステータスLEDが点滅します。更新が完了すると、本機は再起動します。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能をご利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

